



- 中央図書館 (LIC はびきの内) 軽里 1-1-1 ☎072-950-5501
- 陵南の森図書館 島泉 8-8-1 ☎072-952-2750
- 羽曳が丘図書館 羽曳が丘西 2-5-1 ☎072-957-5553
- 丹比図書館 樫山 251-1 ☎072-937-2355
- 東部図書館 古市 1541-1 ☎072-950-2002

- 古市図書館 ☎072-958-0050 (休) (出) (回) 10:00 ~ 17:30
- ブックステーションはびきのコロセアム ☎072-937-7210 (休) (出) 13:30 ~ 16:30

●開館時間 10:00 ~ 18:00 (※中央図書館は 10:00 ~ 20:00)

### ●ちびっこサロン

[日時] 3月14日(水) 10:30 ~

[場所] 森のゆうびん局

### ●返却期日を守りましょう

4月1日より、図書館の資料を30日以上延滞されている方は、新たな貸し出しや予約ができなくなります。必ず返却期日までにお返しくください。(広域利用の方は従来どおり、1日でも延滞されると新たな貸出しはできません。)

### ●臨時休館のお知らせ…3月29日(木)・30日(金)

陵南の森図書館、ブックステーションはびきのコロセアム

### ●3月のおはなし会

中央図書館	4日(日)、11日(日)、18日(日)、25日(日)	13:30 ~
陵南の森図書館	4日(日)、11日(日)、25日(日)	11:00 ~
	17日(土)	15:00 ~
羽曳が丘図書館	18日(日)	・11:00 (小さい子向き)
		・11:30 (少し長いお話を聞ける子向き)
羽曳が丘図書館	10日(土)、24日(土)	15:00 ~
東部図書館	14日(水)	10:30 ~
古市図書館	17日(土)	15:00 ~
丹比図書館	24日(土)	10:30 ~

### ●おはなしの森

#### 春休み!おはなし大会

[日時] 3月24日(土)

(1回目) 13:30 ~ 14:00

(2回目) 14:15 ~ 14:45

[場所] 中央図書館 多目的室

「桃太郎」「かちかち山」「舌切りすずめ」など日本の昔話がいっぱい。絵本や本もたくさん用意しています。

### 読んでみませんか?

#### 『大家さんと僕』

矢部 太郎/著  
新潮社

大家さんの家は一階、僕の部屋は二階。戦中派の上品な大家さんとお笑い芸人の僕との、心温まる二人暮らしの日々をつづったコミックエッセイです。



#### 『すずちゃんのおみそ』

竹山 美奈子/著  
岩崎書店

急に笑い出したり、固まったり、すずちゃんのすることはみんなと違います。彼女の頭の中で起こっていることを知り、自閉症への理解を深めてほしいとのお母さんの願いがこもった一冊です。



#### 『イチからつくる カレーライス』

さきのよしほる  
関野 吉晴/編  
農林漁村文化協会

米、野菜、スパイスを作り、海水から塩を得、ヒナから育てた鳥を絞めて肉にする…身近なカレーライスを、材料から全部自分たちで作ってみようという、学生たちの挑戦の記録。



<3月の休館日> 3月31日(土) ・市内の図書館は全て休館

## アラダボール

春の訪れとともに街には色とりどりの花が私たちの目を楽しませてくれます。淡黄色の小さな花を枝いっぱいに咲かせるミモザもそのひとつといえるでしょう。

ミモザは春を告げる花としてヨーロッパでは大変人気があり、フランスのニース周辺では昔からミモザ祭りが開催され、ミモザで飾り付けられた山車が街をパレードします。また、イタリアでは3月8日「FESTA DELLA DONNA (女性の日)」に、男性から女性に感謝の気持ちをこめて、この花を贈る習慣があります。贈る相手は妻や恋人、母親、祖母、職場の同僚などと幅広く、この時期街の花屋はミモザの黄色であふれて

いるそうです。

イタリアでこのような習慣ができた背景には、20世紀初頭の女性の社会進出運動があります。1904年3月8日、アメリカで女性の労働条件改善を訴えるデモが起こったことに端を発し、欧米でも運動が広がりました。1910年には国際社会主義女性会議で、運動のきっかけとなった3月8日を記念日とするよう提唱されました。そして1975年(国際婦人年)には、国連が3月8日を「国際女性デー」とし、女性の平等な社会参加ができる環境を整えるよう加盟国に対して呼びかけました。今では、国や言語、文化などの違いに関係なく、女性が達成してきた成果を認識する日として世界中で記念行事などが行われています。

イタリアで贈る花がミモザとなったのは、戦後、女性の日を盛大に祝うにあたり、何か分かりやすいシンボリックなものを考えていたところ、最初はスマイルの花を贈ることが考えられました。しかしスマイルは当時高価であったため、春に自生する身近な花のミモザであれば、貧富の差に関係なく、だれもが贈ることができるということで選ばれたようです。日本でもクリスマスやバレンタインデー、ホワイトデーなどプレゼントを渡す習慣が増えてきました。プレゼントの中身も大事ですが、大切な人への感謝の気持ちやリスペクトする気持ちが一番の贈りものであり、その気持ちを大切に受けとめて、温かな瞬間を共有してほしいものです。

はびきのしじんけんけいはつすいしんきょうぎかい  
羽曳野市人権啓発推進協議会